

平成 29 年度 事業計画書

2020東京オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会をはじめとする「三大国際スポーツ大会」に向けて国内が盛り上がりを見せる中、本県においても国際スポーツ交流やキャンプ地誘致など、本格的な準備がスタートしています。また、関西ワールドマスタースゲームズ2021での県内開催競技の決定をうけて、県内のスポーツやそれを取り巻く環境への関心・期待は、一段と高まりをみせています。このような機運の高まりは、地域経済の活性化や国際交流の促進はもとより、県民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、スポーツを通じて県民の元気を創造する「スポーツ王国とくしま」を実現する絶好の機会となっています。

県においては、2021年までの期間を「集中取組期間」と位置づけ、「国際スポーツ交流都市の実現」「徳島がメッカと言われる競技の構築」「継続的な日本代表選手の輩出」といった2021年以降にも本県のスポーツ振興に好影響を残すスポーツ・レガシーを創出すべく、様々な取り組みを推進しています。

私たち徳島県スポーツ振興財団は、スポーツの振興と県民の健康の保持増進に関する事業を行い、徳島県民の間に広くスポーツに対する理解と関心を深め、健康で活力のある県民生活の実現に寄与することを目的としています。このため、子どもから高齢者まで幅広く、健康の保持増進や体力づくりに向けた取り組みを推進し、本県のスポーツ推進計画が着実に実現できますよう積極的に取り組みます。更に、施設管理者として「三大国際スポーツ大会」に向けた県の取組を、最大限バックアップするとともに、適正な施設の維持管理に努めてまいります。

1 基本方針

徳島県から指定管理者として指定を受けたスポーツ施設の効率的で効果的な管理運営と活用を図るとともに、生涯スポーツの普及及び競技力の向上に係る事業を展開し、県民の皆様のニーズに応えながら、健康の保持増進とスポーツの振興に寄与してまいります。

私たちは、公的施設の管理者として定めた、指定管理者像に向けて邁進するとともに、利用者に最大の満足を実感していただける施設運営に取り組みます。

【私たちの目指す指定管理者像】

- 県民の誰もが気軽に利用できるスポーツ施設として建設された「公的施設」としての意義を理解し、スポーツ振興を核として徳島県の政策課題解決の一翼を担う「ベストアシスタント」であること。
- 運営にあたっては、利用者に対する「安全性・公平性」の確保はもちろん、指定管理者制度導入の趣旨を十分に理解した効率的な運営と併せ、めまぐるしく変化する利用者ニーズや社会情勢を的確に把握し、新たな発想に基づく質の高いサービスの提供ができること。
- 施設管理にあたっては、施設の長寿命化を図るため、予防保全の観点に立った維持管理を行い、常に施設の機能を最大限発揮できること。

2 競技力向上推進事業（継続事業1）

（1）競技力向上のための教室開催

本県の競技力向上を図るため、専門の外部講師によるスポーツ教室を開催します。

ジュニアフェンシング教室	（鳴門・大塚スポーツパーク）
少年剣道教室	（鳴門・大塚スポーツパーク）
弓道教室	（鳴門・大塚スポーツパーク）
テニス教室	（J Aバンク蔵本公園）
：ジュニア、初心者、経験者の3コース	
すもう教室	（J Aバンク蔵本公園）

（2）実践力向上のための応援事業の実施

本県で開催される大会に参加する選手を対象に、大学教授や管理栄養士等の専門家による理論と実践の両面にわたる指導を継続的に行い、更なるレベルアップを図ります。

とくしまマラソン応援講座中級者対象	（鳴門・大塚スポーツパーク）
-------------------	----------------

3 指定管理受託事業（その他事業1）

（1）受託施設の管理運営

本指定管理においては、施設の管理運営方針として

- ・施設の設置目的を踏まえた事業展開
- ・安全で安心して利用できる施設の提供
- ・利用者視点に立ったサービスの提供
- ・コスト意識の重視
- ・施設老朽化への適切な対応

の5つの視点を掲げ、目的意識を持った管理運営に取り組んでいます。第3期指定管理2年目にあたる平成29年度は、これまでの取り組みをさらに進め、より高いレベルでの方針実現を目指し全力で取り組んでまいります。

① 施設別管理運営方針

各施設の有する機能と特性に応じ、次のような方針で管理運営を行うとともに、相互の連携・協力・情報発信を強化し、3施設一体管理の相乗効果を発揮してまいります。

ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

「徳島県民によるスポーツにぎわいづくりの拠点化」の中核施設としての役割を發揮するため、スポーツ振興のマネジメント機能を強化し、3施設の統括はもちろんのこと、県内の公立スポーツ施設や総合型地域スポーツクラブの支援に取り組んでまいります。

また、オロナミンC球場の照明塔等の改築工事やソイジョイ武道館の空調設備新設工事などの大規模改修が予定されており、適正な利用調整や、利用者の安全確保に万全を期してまいります。

イ 蔵本公園（J Aバンク蔵本公園）

都市近郊型スポーツ施設として、徳島市在住・在勤者をはじめ県内各地から訪れる方の「健康づくりの拠点」としての機能を果たすため、トレーニング室の改良や地域資源を活かしたサービスの提供ができるよう取り組み、利用促進に取り組んでまいります。

ウ 中央武道館

剣道・柔道・弓道等武道の錬成の場として、また青少年の「心・技・体を鍛え、礼を修める拠点」を目指し、県教育委員会や各競技団体と協力し、中学校で必修化された武道の支援に取り組んでまいります。また、近隣の保育所等への空き時間の利用促進にも引き続き取り組んでまいります。

② 施設の維持管理

スポーツ施設・設備を、県民の誰もが、いつでも、安心して安全・快適にご利用いただけるよう、また徳島ヴォルティスや徳島インディゴソックス等のプロスポーツの試合や各種競技会等の運営が円滑に行えるよう、グラウンドコンディションの調整、芝生の管理、競技用器具類の整備や館内清掃等に万全を期してまいります。

また、施設・設備の老朽化の進展に伴い故障等が増加傾向にあるため、日常的な小まめな点検を通じて、予防管理と適宜適確な修繕に努めてまいります。

ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）スポーツ施設

内 容：総括管理、受付利用案内、使用料金收受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備等施設管理運営

施設概要：体育館（アミノバリューホール）、野球場（オロナミンC球場）、弓道場、陸上競技場（ポカリスエットスタジアム）、第二陸上競技場、集会所、庭球場、武道館（ソイジョイ武道館）、球技場、相撲場

イ 蔵本公園（JAバンク蔵本公園）スポーツ施設

内 容：受付利用案内、使用料金收受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備、プール監視等施設管理運営

施設概要：野球場（JAバンク徳島スタジアム）、相撲場、庭球場（JAバンクテニсплаザ）、プール（JAバンクちよきんぎょプール）

ウ 中央武道館

内 容：受付利用案内、使用料金收受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備等施設管理運営

施設概要：柔道場、剣道場、弓道場、研修室

(2) スポーツ普及のための健康教室の開催

指定管理施設を利用して、次のような健康教室等を開催することにより、幅広く子どもから高齢者まで気軽にスポーツに親しんでいただくことを通じて、スポーツの普及に努めるとともに、高齢者等の生活習慣病の予防と子どもの体力向上等を図ってまいります。また、多くの方々の教室参加が可能となるよう、前期・後期に分けての教室開催を引き続き実施するとともに、広報活動を充実させ、さらなる普及に努めてまいります。

更に、夏休みや冬休みの特別教室や文化的な教室等を開催し、心身の調和のとれた子どもの育成等にも取り組んでまいります。また、新たに鳴門病院リハビリテーション部との共催による、生活習慣病予防教室を開催します。

ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

ハツラツ健康教室	対象：60歳以上（40名）
ストレス発散！スポンジテニス教室A	対象：18歳以上（30名）
燃焼系格闘技エクササイズ教室	対象：18歳以上（30名）
わんぱくスポーツ教室A	対象：4～5歳児と保護者（20組）
バウンドテニス教室	対象：18歳以上（20名）
㊦生活習慣病予防教室	対象：60歳以上（40名）
脱メタボ・ヨガ教室	対象：18歳以上（70名）
わんぱくスポーツ教室B	対象：4～5歳児と保護者（20組）
ストレス発散！スポンジテニス教室B	対象：18歳以上（15名）
ウェルCOME！長寿教室	対象：65歳以上（30名）
生き生き生活向上塾	対象：60歳以上（20名）
ジュニアスポーツ教室Ⅰ	対象：小学1～2年生（20名）
ジュニアスポーツ教室Ⅱ	対象：小学3～6年生（20名）
ロコモ予防教室	対象：65歳以上（30名）
キッズスポーツ教室	対象：2～3歳児と保護者（20組）

イ 蔵本公園（JAバンク蔵本公園）

Let'sダンス♪	対象：18歳以上（40名）
㊦肩こり解消体操	対象：40歳以上（30名）
ロコトレ&ストレッチ	対象：65歳以上（40名）
㊦ストリートダンス	対象：小学3～6年生（20名）
ビジョンヨガ	対象：18歳以上（25名）
ビジョンヨガナイト	対象：18歳以上（25名）
トレーニング教室	対象：50歳以上（40名）
ジュニアスポーツ	対象：小学1～2年生（25名）
㊦シュレイ先生のやさしい英会話	対象：18歳以上（15名）
㊦ステップエアロ	対象：18歳以上（35名）
親子うんどう教室	対象：2～3歳児と保護者（15組）
バウンドテニス教室	対象：18歳以上（30名）
楽しくピンポン	対象：18歳以上（40名）
スポンジテニス	対象：18歳以上（25名）
体幹トレーニング教室	対象：60歳以上（40名）
ハツラツ健康教室	対象：60歳以上（40名）
わんぱくスポーツ	対象：4～5歳児（25名）
キッズ・ベーシック・イングリッシュ	対象：小学3～4年生（10名）

ウ 中央武道館

はじめての太極拳教室	対象：18歳以上（20名）
太極拳教室	対象：18歳以上（20名）
高齢剣道教室	対象：60歳以上：経験者（25名）
Returns 弓道	対象：18歳以上：経験者（10名）

(3) スポーツ普及のためのイベント等の実施

県や県教育委員会、各種競技団体等と協賛し、家族で一緒に楽しめるイベントや実技講習、練習方法の指導教室等を開催すること、また、そのために必要な経費を補助することで、スポーツの普及・振興に取り組んでまいります。

- ファミスポSHOWカーニバル開催（スポーツ王国とくしま推進会議と共催）
- スポーツ普及イベント等助成事業（助成団体との共催）
- 鳴門渦潮高校スポーツ科学科支援事業
- 中学校武道・ダンス必修化支援事業

4 生涯スポーツ普及受託事業（その他事業2）

(1) 広域スポーツセンター事業（徳島県から受託）

総合型地域スポーツクラブでは「スポーツ指導者不足・資質向上」、「せい弱な組織体制や財源基盤の強化」など、諸課題を抱えています。これらを解決するために総合型クラブの基盤強化を行うとともに、クラブを活用した「する」「観る」「支える」スポーツの多様な関わり方へのアプローチを推進し、『スポーツ王国とくしま』の実現に寄与してまいります。

① 総合型地域スポーツクラブ基盤強化事業（マネジメント強化）

総合型クラブ個々の運営状況に応じて『事業企画力』『経営力』などのマネジメント力向上を図り、クラブの運営力向上と県民へのスポーツニーズに応えられるよう、クラブの基盤強化を図ります。

② 総合型地域スポーツクラブ基盤強化事業（プログラム強化）

多様化する地域住民のスポーツニーズに対応できるよう、登録スポーツ指導者等をクラブに派遣し、総合型地域スポーツクラブのプログラムサービスの充実を図ります。

③ 総合型地域スポーツクラブ基盤強化事業（クラブネットワーク強化）

エリア内の総合型クラブのネットワーク化を図り、地域を越えたスポーツ振興に資するため、県内35総合型クラブを3エリア（県西部、県中央部、県南部）に分け、各エリア内においてクラブ間の情報交換を円滑化し、各種の交流事業を実施してまいります。

④ 地域課題解決スポーツ推進事業（スポーツサポーター養成・育成）

目的・領域別にスポーツサポーターを養成するとともに、県内で活躍している地域スポーツ指導者等を「スポーツすだつネット」として登録し、資質の向上とネットワークを強化してまいります。

⑤ 地域課題解決スポーツ推進事業（地域資源活用スポーツ推進）

総合型クラブを活用した「する」「観る」「支える」スポーツの多様な関わり方へのアプローチを推進いたします。

(2) 総合型地域スポーツクラブ普及・育成・支援事業（徳島県体育協会から受託）

総合型地域スポーツクラブの普及・育成を図るため、「会員の確保」や「財政運営」、「指導員やボランティア等の人材育成」など、設立や運営などに応じて必要な助言や支援を行います。

5 総合型地域スポーツクラブ地域活性化推進事業（その他事業3）

少子高齢化の進んだ過疎地域に対し、各地域の総合型地域スポーツクラブを活用し、スポーツを通じた地域の活性化を行い、地域住民の健康寿命の延伸や世代間の交流に向けた取り組みを行います。

併せて、各地域の総合型地域スポーツクラブの運営力向上に向けた取り組みを支援し、マンパワーの発掘と地域コミュニティの核となるクラブの育成に取り組みます。

6 売店等運営事業（その他事業4）

売店及び自動販売機等の適切な設置運営に努め、利用者の利便性を高めるとともに収益を指定管理施設の管理運営並びにスポーツの振興に還元します。

7 法人経営

一般財団法人への移行に際し定めた「公益目的支出計画」を着実に推進するとともに公の施設の指定管理者としての安心・安全な施設運営やスポーツを中心とした多彩な教室開催等に際しては、利用者が最大の満足感が得られるよう県民目線に立った事業展開を行ってまいります。

そして、私たちスポーツ振興財団が、スポーツの振興と健康で活力ある県民生活の実現を牽引していく強力な一員となれるよう、組織を支える人材の育成に意を用いるとともに、これまで培ってきた「信頼性」と「安定性」に加え、経営環境の変化に敏感に対応できる「柔軟性」を兼ね備えた安定的な経営に最大限取り組みます。

【平成29年度組織体制】

